

## 新製品発表

## CameraLink I/F に対応した小型画像処理プラットフォームとカメラ拡張 BOX を開発

株式会社アバルデータ（代表：嶋村 清、本社：東京都町田市旭町 1-25-10、URL：<http://www.avaldata.co.jp>、営業部/TEL：042-732-1030 FAX：042-732-1032、E-Mail：[sales@avaldata.co.jp](mailto:sales@avaldata.co.jp)）は、マシンビジョン分野向けの画像入力処理ボードの開発・製造を行っているが、今回新たに CameraLink I/F に対応した 小型画像処理プラットフォーム「ASI-1100」とカメラ拡張 BOX「AEB-3316」 を開発し販売開始する。

小型画像処理プラットフォーム「ASI-1100」 は、PentiumM を搭載した CPU ボードと画像キャプチャボードを組み込んだ BOX 型コンピュータとなる。

本体のサイズは 175mm×175mm×72.8mm と小さい。処理部には処理能力の高い CPU：Intel 社プロセッサ PentiumM 1.6GHz を採用している。画像入力やコントロールのためのインターフェースには、CameraLink に対応した映像入力チャンネルを 2ch（カメラへの電源供給も対応）と、DIO（16 点）、ストロボ用の I/O を搭載。その他、USB×4ch、LAN、DVI-I、コンパクト FLASH スロットを標準で搭載。オンボードに 2.5 “HDD I/F×1、SO-DIMM スロット×1 を持っている。画像入力部は、Base Configuration の CameraLink に対応。サンプリングクロック最大 80MHz。分解能 12bit。フレームメモリを 4M バイト搭載している。

コンパクトでありながら高い処理能力を発揮できる「ASI-1100」は、さまざまな処理アプリケーションを搭載することで、欠陥検査装置や画像分析装置等に最適な組み込みプラットフォームとなる。プラットフォーム単体の販売の他、当社の開発した画像処理ツール「AZP-8100」を搭載しての販売も予定している。

カメラ拡張 BOX「AEB-3316」 は、LVDS デジタルラインセンサカメラからの入力を CameraLink フォーマットへ変換する装置で、最大 8 台のカメラを接続できる。「AEB-3316」を使用することで、幅の広いラインでの検査装置など複数のカメラを使用する場合でも 1 台のキャプチャ・ボードで処理できるため、システムのコスト削減が可能となる。

小型画像処理プラットフォーム「ASI-1100」とカメラ拡張 BOX「AEB-3316」 は、2005 年 12 月 7 日（水）よりパシフィコ横浜で開催される「国際画像機器展」のアバルデータ・ブースにて展示・発表される。

製品名：小型画像処理プラットフォーム

型式名称：ASI-1100

出荷開始：2006 年 3 月 1 日

受注開始：2006 年 2 月 1 日

販売価格：¥オープンプライス

製品名：カメラ拡張 BOX

型式名称：AEB-3316

出荷開始：2006 年 3 月 1 日

受注開始：2006 年 2 月 1 日

販売価格：¥178,000（消費税別）



↑ ASI-1100



↑ AEB-3316

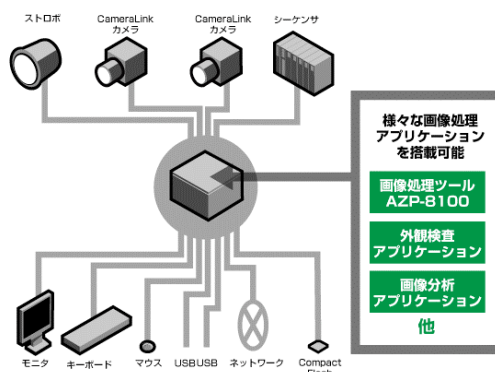
## 小型画像処理プラットフォーム ASI-1100

### ■ASI-1100 の特徴

- CPU に高い処理能力を発揮する Intel 社 PentiumM/1.6GHz を搭載。
- 使い勝手の良いコンパクトなサイズ、175mm×175mm×73mm。
- 2ch の Base Configuration に対応した CameraLink I/F を搭載。
- サンプリングクロック最大 80MHz。
- 分解能 8/10/12bit B/W 24bit RGB Color。
- LAN,USB,IDE,DVI-I, Compact Flash 等様々なインターフェースを標準で搭載。

### ■応用分野

欠陥検査装置、位置決め装置、画像分析装置など

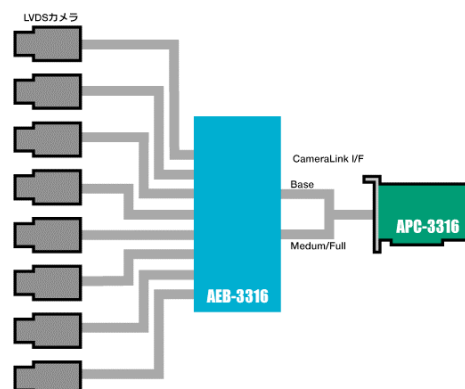


### ■ASI-1100 の主な仕様

処理部	主機能		
	CPU	RJ80535GC0251M (PentiumM 1.6GHz・Intel)	
	L2 Chache	1MByte on-die	
	Chipset	GMCH : RG82855GME (Intel) ICH : FW82801DB (Intel)	
	Memory※1	DDR SO-DIMMソケット(200pin)を1スロット用意 最大1GByteまで実装可	
	System ROM	AT49LW080-33JC(ATEML) Flash EEPROM 1Mbyte	
	System BIOS	GENERAL SOFTWARE Embedded BIOS (System ROM内に書込み)	
	Super I/O	LPC47S422QFP (SMSC)	
	LAN(PHY)	DA82562ET (Intel)	
	Clock Generator	CY283462C (Cypress)	
	RAS Controller※2	LM87CIMT	
	インターフェース		
	パネル面	ディスプレイ	DVI-I ×1
		LAN	100BASE-TX/10BASE-T (RJ-45) ×1
		USB	USB2.0対応 (USB Type-Aコネクタ) ×4
		CFカード	Compact Flash Type I/II ×1
	オンボード	2.5" IDE	Primary側2.5" IDE (44ピン ヘッド) ×1
		SO-DIMM	200pin DDR-DIMM (PC/2700対応) ×1
		FAN	回転数監視機能付き ×1
画像IF	信号形式	CameraLink (Base Configuration)	
	映像入力	2ch	
	分解能	8/10/12bit B/W 24bit RGB Color	
	サンプリングクロック	最大 80MHz	
	制御信号	CC1-4 SerTC/SerTFG	
	ストロボ制御	2ch独立 RS-422	
	フレームメモリ	4M Byte	
	コネクタ	MDR26	
DIO部	入力	フォトアイソレーション 16点 (8点+コモン1点 ×2)	
	出力	フォトアイソレーション 16点 (8点+コモン1点 ×2)	
	コネクタ	HD D-sub 44pin	
その他	電源	DC 24V	
	消費電力	約 25W (最大 約40W)	
	温湿度条件	動作時 温度 : 0~50℃ 湿度 : 20~80% 結露無きこと 保存時 温度 : -20~70℃	
	外形寸法	175×175×73 (W×D×H) 本体。突起物含まず	

## カメラ拡張 BOX AEB-3316

- AEB-3316 の特徴
- LVDS デジタルカメラから入力を CameraLink Full-Configuration (最大 64bit) まで変換可能
- 最大 8 台のカメラを接続可能
- 当社、画像入力ボード ACP-3316 に対応



### ■AEB-3316 の主な仕様

画像入力	デジタルLVDSラインセンサカメラ (画像データ: 最大64bit) ラインセンサモノクローム8K画素以下 60MHz以下 デジタルLVDS 8ビット 8台 10ビット 4台 12ビット 4台 8ビット2TAP 4台 ラインセンサモノクローム12K画素以下 60MHz以下 デジタルLVDS 8ビット 4台 ラインセンサカラー 8K画素以下 60MHz以下 デジタルLVDS RGB24ビット 2台
EXTSYNC分配	APC-3316からのCC1信号を他のCameraLink変換BOX分配可能 (LVDS)
カメラ駆動クロック出力	カメラ駆動クロック出力可能 40MHz / 20MHz / 50MHz / 25MHz (LVDS)
シリアルインターフェース	CameraLink経由によりPCとのシリアルコントロールが可能
AC入力	AC100V (FUSE 250V/3A)
使用環境	温度 : 0℃~50℃ 湿度 : 35%~85% (ただし無結露のこと)
保存環境	温度 : -20℃~70℃ 湿度 : 20%~80% (ただし無結露のこと)
寸法	270mm×142mm
重量	未定